

「2R」啓発 イベント参加報告

整理番号:20171119

イベント名	第36回 アクト通りふれあいデイ
-------	------------------

実施内容	
活動日時	平成29年11月19日(日) 8:30~12:30
活動場所	アクト通りロータリー南側
活動者	村河、藤田、縣、高根
詳細	①「2R実践メモ帳」無料配布 =教えて!あなたのエコ自慢! =募集 ②移動「もったいない市」開催 ③生ごみ減量=水切りお試しグッズ「そのまんまポイツ」=無料配布,生ごみ干しネット紹介 ④楽器のリユース事業 ※鍵盤ハーモニカとソプラノリコーダーを募集 ⑤イベントごみの減量:リユース貸出食器の紹介 ⑥まつぼっくり釣り:もえるごみ出し大きさルールの説明

事業の様子 と成果	<p>来場者数:89名、もったいない市 リユース量 3.95kg エコ自慢 3名、2R 冊子配布 6名、楽器支援チラシ3名、生ごみそのまんまポイ 22名、干しネット 1名</p> <p>定番になった移動もったいない市を楽しみに来場される方が増えました。 もえるごみの減量啓発として、出すルールと大きさを市民に確認したところ もえるごみに出せる長さは、60cm未満は45ℓの袋に入る大きさで覚えています。木くず・木の枝の大きさは聞き取りの方全員が分かりませんでした。 その大きさの指定があることも知らないとのことでした。 今回は、まつぼっくり釣りを体験していただきその中で大きさを線引きを使い実測していただき説明を行いました。 もえるごみ減量策として、絞る・干すの2つを紹介。それぞれお試しグッズを紹介しました。 干しネットのモニター希望者がいましたが残念なことに、グッズの調達数が不足して12月に持越し結果となりました。 会場では、みかんの販売がありました。その皮を干す実証実験を行い大変興味を持っていただきました。 啓発を行う中で、エコ自慢募集や楽器・食器のリユース事業を紹介ができました。</p> <p>今回から、1名の市民が新たに活動参加です。 ごみ減量に興味を持っていただき、家庭内にある楽器の寄付や生ごみ干しネットのモニターとして今後も活動していただきます。</p>
--------------	--

記録添付

